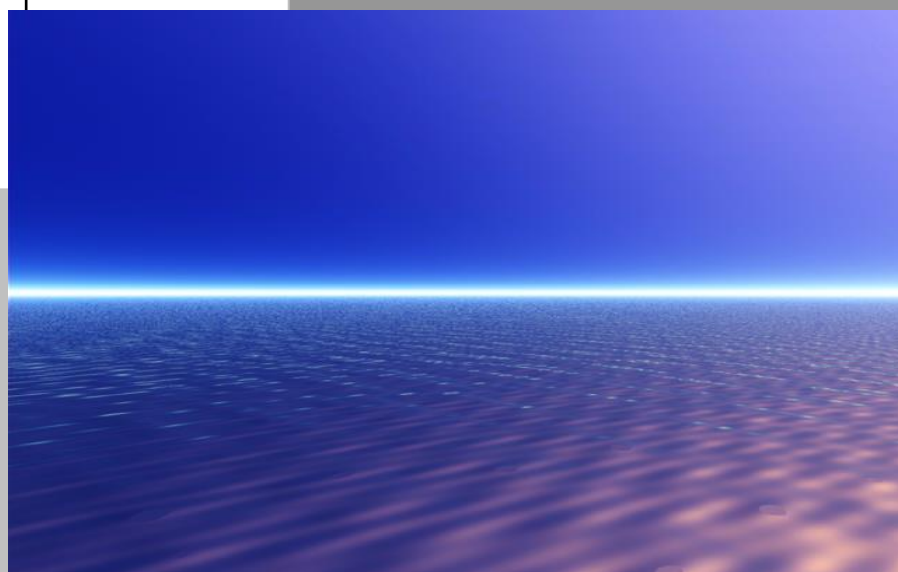


アドバンスオートメーションカンパニー トレーニングセンター

2023年 上半期

# トレーニングコース案内 (システム製品)

2023年4月～2023年9月



アズビル株式会社



---

## お願い

---

- このカタログは、トレーニングコースのご案内として編集されたものです。
- このカタログの全部または一部を無断で複写または転載することを禁じます。
- このカタログの内容を将来予告無しに変更することがあります。
- このカタログの内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載もれなどがありましたら、当社までご連絡ください。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ETHERNET は、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の日本または他の国における商標です。
- INTOUCH は AVEVA の登録商標です。
- MELSEC は、三菱電機株式会社の日本または他の国における商標です。
- Harmonas-DEO、DOPC、DOHS、DOBS、DOGS、DOPL、KnowledgePower、EneSCOPE、ePREXION、Advanced-PS、TDCS はアズビル株式会社の商標です。
- その他本文中に記載している製品名、機種名、社名は各社の商標または登録商標です。

# 目 次

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| アドバンスオートメーションカンパニー トレーニングセンター | 1 |
| トレーニングセンター設備                  | 2 |
| コース日程表(2023年4月～2023年9月)       | 4 |
| トレーニングコース一覧                   | 5 |
| 重要なお知らせ                       | 6 |

## Harmonas -DEO

|                                          |    |
|------------------------------------------|----|
| ■ Harmonas-DEO システム入門(PKB)コース            | 9  |
| ■ Harmonas-DEO オペレーション(PKO)コース           | 10 |
| ■ Harmonas-DEO エンジニアリング入門(PKF)コース        | 11 |
| ■ Harmonas-DEO グラフィック作成基礎(PKG)コース        | 12 |
| ■ Harmonas-DEO グラフィック作成応用(PKI)コース        | 13 |
| ■ Harmonas-DEO RTCエディタ(ポイント作成)(PKR)コース   | 14 |
| ■ Harmonas-DEO PADET/CL(プログラミング)(PKC)コース | 15 |
| ■ Harmonas-DEO システム保守(PKM)コース            | 16 |

## 共通アプリケーション

|                                                |    |
|------------------------------------------------|----|
| ■ KnowledgePower基礎(PKP)コース                     | 19 |
| ■ KnowledgePower応用(PKQ)コース                     | 20 |
| ■ 次世代リレーショナル製造情報管理システムePREXION基礎(PEH)コース       | 21 |
| ■ 次世代リレーショナル製造情報管理システムePREXIONイベントヒストリ(PEE)コース | 22 |

## Advanced-PS/TDCS3000

|                                                   |    |
|---------------------------------------------------|----|
| ■ TDCS3000/Advanced-PS システム基礎(PLO)コース             | 25 |
| ■ Advanced-PS エンジニアリング (PM-EX, ディスプレイビルダ)(PAX)コース | 26 |
| ■ TDCS3000/Advanced-PS システム保守(PLM)コース             | 27 |

## トレーニングセンターご利用のご案内

|                         |    |
|-------------------------|----|
| ・ 定期コースのお申し込み方法         | 29 |
| ・ 個別相談コースのお申し込み方法       | 29 |
| ・ お願い・お断り               | 29 |
| ・ トレーニングのキャンセルと日程変更について | 30 |
| ・ コース開催の中止について          | 30 |
| ・ 受講時のご注意とお願い           | 30 |
| ・ キャリア形成促進助成金について       | 31 |
| ・ 個人情報の保護について           | 31 |
| ・ トレーニングセンターへのアクセス      | 32 |
| ・ トレーニング受講申込書           | 33 |

# MEMO

---

# アドバンスオートメーションカンパニー トレーニングセンター

アドバンスオートメーションカンパニー トレーニングセンターは、「人を中心とした」の発想で、お客さまのご要望に沿ったトレーニングコースを提供します。

アドバンスオートメーションカンパニー トレーニングセンターでは、豊富な経験を持った講師陣が、充実したテキストとトレーニング設備を使用し、ゆったりとしたトレーニング環境で、お客さまの実務に即したトレーニングを実施しています。

## ●トレーニングコースの実施方法について

2023年度上半期のシステム製品のトレーニングは、対面トレーニングで行います。  
注意事項として、P.7の「コロナ感染拡大防止 ご協力をお願い」を必ずお読みください。

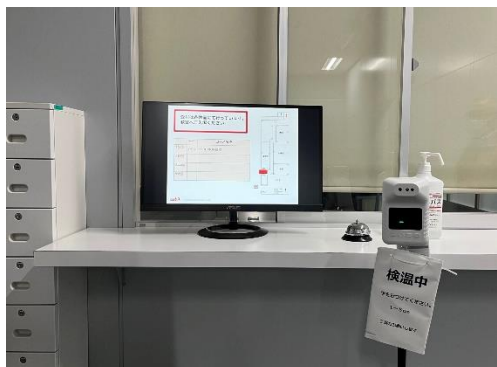
### ■定期コース

ご要望の多いトレーニングは、標準コースとして定期的に行っています。事前に開催日を確認できますので、お客さまが年間の教育計画を立てる際に役立てることができます。

### ■Knowledge Power応用コース（個別相談）

定期コースとして開催しておりませんので、個別相談とさせていただきます。

## トレーニングセンター設備（受付とトレーニングセンター見取り図）

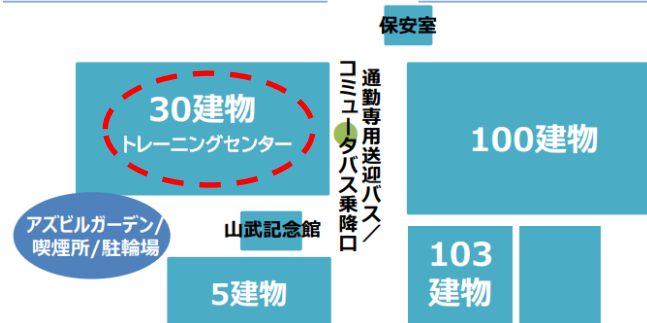


トレーニングセンター教室案内

対面トレーニングの開催場所  
第30建物 5階 トレーニングセンター

← 藤沢駅 ——— 東海道線 ——— 大船駅 →

アズビル前（江ノ電バス停留所）



トレーニングセンター見取り図

## トレーニングセンター設備 システムとコントローラ(第1教室、第2教室)



第2教室 (Harmonas-DEO)



第1教室 (KnowledgePower/ePREXION/Advanced-PS/TDCS3000)



コントローラ DOPCIV

## MEMO

---

# コース日程表 (2023年4月～2023年9月)

★入門、★★基礎、★★★応用

円内数字(①②③...)は開催順を、そのあとの数字は開講期日です

| 分類                       | コース名                      |     | コース<br>コード | 日数 | 定員 | 4月         | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     |
|--------------------------|---------------------------|-----|------------|----|----|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| Harmonas<br>-DEO         | オペレーション                   | ★   | PKO        | 2  | 4  |            | ①30～31 |        |        | ②29～30 |        |
|                          | エンジニアリング入門                | ★   | PKF        | 2  | 4  |            |        | ①8～9   | ②26～27 |        |        |
|                          | RTCエディタ(ポイント作成) (注2)      | ★★  | PKR        | 2  | 4  |            | ①23～24 | ②20～21 |        | ③1～2   |        |
|                          | PADET/CL(プログラミング) (注2)    | ★★  | PKC        | 2  | 4  |            | ①25～26 | ②22～23 |        | ③3～4   |        |
|                          | システム入門                    | ★   | PKB        | 1  | 4  | ①20        |        |        | ②11    |        | ③7     |
|                          | グラフィック作成基礎 (注1)           | ★★  | PKG        | 2  | 4  | ①25～26     |        | ②13～14 | ③13～14 |        | ④12～13 |
|                          | グラフィック作成応用 (注1)           | ★★★ | PKI        | 2  | 4  |            |        | ①15～16 |        |        | ②14～15 |
|                          | システム保守 (注1)               | ★★  | PKM        | 2  | 4  |            |        | ①6     |        |        | ②5     |
| 共通<br>アプリケーション           | Knowledge Power基礎         | ★★  | PKP        | 3  | 4  |            | ①16～18 |        |        | ②22～24 |        |
|                          | Knowledge Power応用         | ★★★ | PKQ        | 2  | 4  | 個別にご相談ください |        |        |        |        |        |
|                          | ePREXION基礎                | ★★  | PEH        | 2  | 3  | ①25～26     |        |        | ②12～13 |        |        |
|                          | ePREXIONイベントヒストリ          | ★★  | PEE        | 1  | 3  |            |        |        | ①14    |        |        |
|                          |                           |     |            |    |    |            |        |        |        |        |        |
| Advanced-PS/<br>TDCS3000 | システム基礎                    | ★   | PLO        | 3  | 3  |            |        |        | ①4～6   |        |        |
|                          | エンジニアリング(PM-EX,ディスプレイビルダ) | ★★  | PAX        | 5  | 3  |            |        |        |        |        |        |
|                          | システム保守                    | ★★  | PLM        | 3  | 3  |            |        |        | ①26～28 |        |        |

注1. Harmonas-DEOの基礎知識と基本操作を習得している方が対象です。

初めての方は事前に「PKB;システム入門 コース」を受講してください。

注2. Harmonas-DEOの基礎知識と基本操作を習得している方が対象です。

初めての方は事前に「PKF;エンジニアリング入門 コース」を受講してください。

その他、各コースの受講条件は、P.5のトレーニングコース一覧を参考にしてください。

# (2023年10月～2024年3月)

2023年7月公開予定



# トレーニングコース一覧

○ : コースコード

下記の[ ]は、2023年4月～2023年9月についてのコース設定の状況です。

|                          | ★入門                                                       | ★★基礎                                    | ★★★応用 |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-------|
| Harmonas-DEO             | オペレーション<br>(PKO) 2日 [定期]                                  |                                         |       |
|                          | エンジニアリング入門<br>(PKF) 2日 [定期]                               |                                         |       |
|                          | PADET/CL(プログラミング)<br>(PKC) 2日 [定期]                        | グラフィック作成応用<br>(PKI) 2日 [定期]             |       |
|                          | グラフィック作成基礎<br>(PKG) 2日 [定期]                               |                                         |       |
|                          | システム入門<br>(PKB) 1日 [定期]                                   |                                         |       |
| 共通アプリケーション               | システム保守<br>(PKM) 1日 [定期]                                   |                                         |       |
|                          | Knowledge Power基礎<br>(PKP) 3日 [定期]                        |                                         |       |
|                          | 次世代リレーショナル製造情報管理システム<br>ePREXION基礎<br>(PEH) 2日 [定期]       | Knowledge Power応用<br>(PKQ) 2日<br>[個別相談] |       |
|                          | 次世代リレーショナル製造情報管理システム<br>ePREXIONイベントヒストリ<br>(PEE) 1日 [定期] |                                         |       |
|                          |                                                           |                                         |       |
| Advanced-PS/<br>TDCS3000 | システム基礎<br>(PLO) 3日 [定期]                                   |                                         |       |
|                          | エンジニアリング(PM-EX, ディスプレイビルダ)<br>(PAX) 5日 [定期]               |                                         |       |
|                          | システム保守<br>(PLM) 3日 [定期]                                   |                                         |       |

★★ 基礎コースの受講条件 : 対応する★入門コースの受講完了者または同等の知識をお持ちの方。

★★★ 応用コースの受講条件 : 対応する★★基礎コースの受講完了者または同等の知識をお持ちの方。

## ★重要なお知らせ★

---

### ■トレーニングコースの案内変更

制御機器 自動制御基礎(PFF)コースは「プロダクト関連製品コース案内(CA1-TNG267)」をご確認ください。

### ■対面トレーニングの再開について

2021年はコロナ禍により、対面トレーニングを中止させていただき、2022年1月から9月はリモートによるトレーニング、2022年10月～2023年3月は、対面トレーニングにて実施しました。

2023年4月～9月も、対面トレーニングにて実施します。

ただし、下記のコースは個別相談とさせていただきます。

- ・ Knowledge Power 応用コース (PKQ)

### ■トレーニングの終了時刻

下記のコースに限り、最終日のトレーニング終了時刻は15:00ではなく16:30になります。

＜対象コース＞

- ・ Harmonas-DEO システム入門コース (PKB)
- ・ ePREXIONイベントヒストリコース (PEE)

終了時刻を過ぎる可能性がある場合は、事前に受講者様へ問題がないか確認させていただきます。

### ■日数変更したトレーニングコース

コース内容の見直しにより、2022年度下半期からは次のトレーニングコースを2日コースから1日コースに変更としています。

- ・ Harmonas-DEO システム保守コース (PKM)

### ■休止トレーニングコース

システムコースの体系見直しにより、2023年度からは次の1トレーニングコースを休止とさせていただきます。

- ・ Advanced-PS/TDCS3000 AMコース

#### ■昼食について

昼食は、弊社社員食堂にて喫食いただきます。精算時に交通系ICカードまたはEdyカードが必要となりますのでご持参ください。昼食代は受講者様負担となります。  
(ただし、PITAPAは対象外です)

#### ●コロナ感染拡大防止 ご協力のお願い

- ・細心の注意を払い、トレーニングを実施させていただきますが、受講者様におかれましては、「マスクの着用」、「発熱や咳など、体調がすぐれない際は、ご受講をお控え」いただきたく願います。
- ・教室へ入室前に、検温を実施しております。非接触体温計にて37.0℃以上、かつ接触式体温計で37.5℃以上の場合は入室をお断りさせていただいております。
- ・初日、朝の検温で基準を超えた場合は、その方のみ受講を控えていただきます。  
その後、トレーニング期間中に1名でも検温基準を超えた場合は、トレーニングを中止させていただきます。(万が一の場合を想定させていただきます)
- ・感染拡大など世間状況が悪化した際には、開催直前でもトレーニング開催を中止する場合があります。

## MEMO

---

## システム入門コース

●コースコード PKB

■期 間 1日間

■定 員 4名



## 概 要

Harmonas-DEOのシステム構成と、代表的な構成機器の役割を説明します。  
 トレーニング設備を用いて、DCSの基本操作と模擬的エンジニアリングを体験します。  
 Harmonas-DEOの機能や動作の概要を理解するためのコースです。  
 このコースでは、Harmonas-DEO R600を使用します。

## 対象者

・Harmonas-DEOシステムの概要を一日で学びたい方

## 内 容

|      | 午 前                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 午 後                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●Harmonas-DEOとは               <ul style="list-style-type: none"> <li>ーDCSの構成要素と各機能</li> <li>ー代表的なHarmonas-DEO構成機器の役割</li> </ul> </li> <li>●画面構成について               <ul style="list-style-type: none"> <li>ーウィンドウレイアウト</li> <li>ー画面制御部</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●各標準画面について               <ul style="list-style-type: none"> <li>ーシステムステータ画面</li> <li>ーグラフィック画面</li> <li>ーフェイスプレートとデータポイント等</li> </ul> </li> <li>●オペレーション体験</li> <li>●Harmonas-DEOのエンジニアリング概要               <ul style="list-style-type: none"> <li>ーエンジニアリング対象のソフトウェアとその作成方法</li> </ul> </li> <li>●質疑応答</li> </ul> |

## 受講料

35,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

## オペレーションコース

●コースコード PKO

■期 間 2日間

■定 員 4名



## 概 要

Harmonas-DEOの各種標準画面の機能や操作方法を説明します。  
 トレーニング設備を用いて、Harmonas-DEOの基本操作を学習します。  
 さらに、実際の運転を想定した模擬的操作を体験します。  
 このコースでは、Harmonas-DEO R600を使用します。

## 対象者

・Harmonas-DEOの基本操作を学習したい方

## 内 容

|      | 午 前                                                                             | 午 後                                                                                   |
|------|---------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | ●DCSでの<br>オペレーションの位置づけ<br>●画面構成と基本操作<br><各標準画面の操作・説明><br>・ポイントタイプ別の<br>フェイスプレート | <各標準画面の操作・説明><br>・詳細画面<br>・アラームサマリ画面<br>・メッセージサマリ画面<br>・シーケンスイベントサマリ画面<br>・ローカルイベント画面 |
| 第2日目 | <各標準画面の操作・説明><br>・グループ画面<br>・トレンド画面<br>・設定メニュー<br>・システムステータス画面                  | ●DOSSの起動と停止<br>●オペレーションの模擬体験<br>●質疑応答                                                 |

## 受講料

70,000円/人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

## エンジニアリング入門コース

●コースコード PKF

■期 間 2日間

■定 員 4名



## 概 要

Harmonas-DEOにおけるエンジニアリングの概要を学習します。

RTCによるポイント作成、InTouchによるグラフィック画面作成およびPADET/CLプログラムのCLプログラム作成など簡単な実習を行います。

トレーニング設備を用いて、模擬的な結合テスト(デバッグ)を体験いただきます。

RTCエディタ(ポイント作成)コースやPADET/CL(プログラミング)コースを受講するための基礎知識が得られます。

このコースでは、Harmonas-DEO R600を使用します。

## 対象者

・Harmonas-DEOのエンジニアリングの基本を学習したい方

## 内 容

|      | 午 前                                                                                   | 午 後                                                                                        |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | ●Harmonas-DEOのハードウェアとソフトウェアの機能紹介<br>ーシステム構成と代表的構成機器の役割<br>ーエンジニアリング対象のソフトウェアとエンジニアツール | ●RTCエディタのエンジニアリング体験<br>ーポイントの作成と変更<br>●InTouchのエンジニアリング体験<br>ーグラフィック画面の作成<br>ー運転環境での表示確認操作 |
| 第2日目 | ●PADET/CLのエンジニアリング体験<br>ーCLプログラムの作成・変更<br>ーCLプログラムのコンパイルとロード<br>ー運転環境での動作確認           | ●結合テスト(デバッグ)体験<br>●質疑応答                                                                    |

## 受講料

70,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

## グラフィック作成基礎コース

●コースコード PKG

■期 間 2日間

■定 員 4名



## 概 要

InTouchのWindowMakerを使いグラフィック作成の概要の理解およびグラフィック画面の基本的な作成方法、計装ピクチャパーツ(部品)の種類について説明と実習を行います。

このコースでは、Harmonas-DEO R600を使用します。

## 対象者

- ・グラフィック画面を初めて作成される方
- ・グラフィック画面作成の基礎を学習したい方
- ・InTouchを初めて使う方
- ・PKB:システム入門コースを受講された方、または同等の知識をお持ちの方

## 内 容

|      | 午 前                                                                | 午 後                                                                                                                      |
|------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <b>●グラフィック作成の概要</b><br>ーMMIパッケージ<br>ーアプリケーションマネージャ<br>ーWindowMaker | <b>●グラフィック作成の基本操作</b><br>ーウィンドウ<br>ーツールバー<br>ーピクチャーパーツ<br><b>●アプリケーションマネージャの基本操作</b><br>ーコンパイル、パブリッシュ<br>ーバックアップ(エクスポート) |
| 第2日目 | <b>●グラフィック画面の作成</b><br>ーアニメーションリンク                                 | <b>●グラフィック画面の作成</b><br>ーアニメーションリンク<br><b>●復習、質疑応答</b>                                                                    |

## 受講料

70,000円/人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用



## グラフィック作成応用コース

●コースコード PKI

■期 間 2日間

■定 員 4名



## 概 要

InTouchのWindowMakerを使いグラフィック画面の作成について、実践的な説明と実習を行います。

さらにスクリプトや関数についても理解を深めます。

このコースでは、Harmonas-DEO R600を使用します。

## 対 象 者

・実践的なグラフィック画面の作成、変更を学習したい方

・PKG: グラフィック作成基礎コースを受講された方、または同等の知識をお持ちの方

## 内 容

|      | 午 前                                          | 午 後                                             |
|------|----------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 第1日目 | ●グラフィック画面の作成<br>－アプリケーションマネージャ<br>－InTouchタグ | ●グラフィック画面の作成<br>－スクリプト<br>－クイック関数<br>－システムスクリプト |
| 第2日目 | ●グラフィック画面の作成<br>－課題演習<br>（ポップアップ画面作成など）      | ●グラフィック画面の作成<br>－課題演習<br>●復習、質疑応答               |

## 受講料

70,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

## RTCエディタ(ポイント作成)コース

●コースコード PKR

■期 間 2日間

■定 員 4名



## 概 要

RTCエディタによるシステム定義とポイント作成の説明と実習を行います。  
 このコースでは、Harmonas-DEO R600およびコントローラ DOPCIVを使います。  
 <注> PADET/CLによるCLプログラミングについては、「PKC:PADET/CL  
 (プログラミング)コース」を受講してください。

## 対 象 者

- ・Harmonas-DEOシステムのエンジニアリングを担当される方
- ・ポイントの追加・変更を担当される方
- ・PKF:エンジニアリング入門コースを受講された方、または同等の知識をお持ちの方

## 内 容

|      | 午 前                                                                               | 午 後                                                       |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 第1日目 | ●システム概要<br>●エンジニアリング概要<br>●例題の紹介と説明<br>●RTCエディタとジョブの概要                            | ●RTCエディタ<br>ーシステム定義<br>ーポイント作成<br>(AI,AO,DI,DO,PID,DC,LG) |
| 第2日目 | ●RTCエディタ<br>ーループ作成(PID制御ループ<br>とオンオフ操作ループ)<br>ージョブファイルの作成<br>ー作成ジョブでのシステム<br>動作確認 | ●RTCエディタ<br>ー例題のポイントとループの<br>追加・変更<br>●復習、質疑応答            |

## 受講料

70,000円/人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★★応用

## PADET/CL(プログラミング)コース

●コースコード PKC

■期 間 2日間

■定 員 4名



## 概 要

PADET/CLによるCLプログラミングの説明と実習を行います。

このコースでは、Harmonas-DEO R600およびコントローラ DOPCIVを使います。

＜注＞RTCエディタによるシステム定義とポイント作成については、  
「PKR: RTCエディタ(ポイント作成)コース」を受講してください。

## 対 象 者

- ・Harmonas-DEOシステムのエンジニアリングを担当される方
- ・CLプログラムを作成される方
- ・PKF: エンジニアリング入門コースを受講された方、または同等の知識をお持ちの方

## 内 容

|      | 午 前                                         | 午 後                                       |
|------|---------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 第1日目 | ●CLプログラムの作成<br>－プログラミングの概要<br>－CLプログラムの概要   | ●CLプログラムの作成<br>－PADの基本説明<br>－例題のCLプログラム作成 |
| 第2日目 | ●CLプログラム変更の実習<br>－メインプログラムの変更<br>－異常処理の追加など | ●復習、質疑応答                                  |

## 受講料

70,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

## システム保守コース

●コースコード PKM

■期 間 1日間

■定 員 4名



## 概 要

Harmonas-DEOシステムの異常発生時の初期対応に必要な基礎知識を習得します。  
このコースでは、Harmonas-DEO R600を使用します。

## 対象者

- ・計装保守を担当される方
- ・異常発生時の初期対応について学習したい方
- ・Harmonas-DEOシステムの基礎知識があり、基本操作ができる方

## 内 容

|      | 午 前                                                                                                                                                                                                           | 午 後                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●システム構成及びネットワーク</li> <li>●プロセスコントローラ(DOPCIV)               <ul style="list-style-type: none"> <li>ーメインユニット構成</li> <li>ーI/Oモジュール</li> <li>ーLED表示</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●システムステータス画面               <ul style="list-style-type: none"> <li>ー表示内容</li> </ul> </li> <li>●データバックアップ               <ul style="list-style-type: none"> <li>ーチェックポイントセーブ／ロード</li> </ul> </li> <li>●トラブルシューティング               <ul style="list-style-type: none"> <li>ー情報収集</li> <li>ーモジュール交換</li> </ul> </li> </ul> |

## 受講料

35,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

## MEMO

---

## MEMO

---

●コースコード PKP

■期 間 3日間

■定 員 4名



### 概 要

プラントの高度運転支援パッケージ Knowledge Powerの基本機能をはじめ、運転支援機能・設計支援機能の説明と実習を行います。

さらに、設計支援機能による運転支援機能の作成方法、作成した機能のチェック方法(デバッグ)、実行方法を実際の制御システム(DCS)に接続して学習します。このコースでは、Knowledge Power R170を使用します。

### 対象者

- ・運転管理、システム企画、ソフトウェアの作成・変更を担当される方
- ・初めてKnowledge Powerを使われる方

### 内 容

|      | 午 前                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 午 後                                                                                                                                                                                                                         |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●概要説明                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－Knowledge Powerとは</li> <li>－概要とシステム構成</li> </ul> </li> <li>●運転操作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－起動・停止・オペレーション</li> </ul> </li> <li>●オペレーション実習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－進行の確認と操作</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●エンジニアリング演習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－KPチャートの機能</li> <li>－アイコン、各種変数</li> <li>－ロジックアイコンを使ったKPチャートの作成と動作確認(オフラインデバッグ)</li> </ul> </li> </ul> |
| 第2日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●エンジニアリング演習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－ロジックアイコンを使ったKPチャートの作成と動作確認(オンラインデバッグ)</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                                                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●エンジニアリング演習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－ロジックアイコンを使ったKPチャートの作成(続き)</li> <li>－練習問題(流量アップ)</li> </ul> </li> </ul>                               |
| 第3日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●エンジニアリング演習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－高度機能アイコン(傾向検知)を使ったKPチャートの作成と動作確認</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                                                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>●エンジニアリング演習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－練習問題(ドラムの液張り)</li> </ul> </li> <li>●復習、質疑応答</li> </ul>                                               |

### 受講料

105,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

●コースコード PKQ

■期 間 2日間

■定 員 4名

■最少開催人数 2名



### 概 要

プラントの高度運転支援パッケージ Knowledge Powerの基本機能、運転支援機能、設計支援機能を習得された方(基礎コース受講者)のスキルアップを目標として、主に高度監視機能を中心に、運転支援機能の作成方法や作成した機能のチェック方法(デバッグ)の説明と実習を行います。

また運転支援機能作成の考え方、作業の進め方に対する知識を習得します。

このコースでは、Knowledge Power R170を使用します。

### 対象者

- ・運転管理、システム企画、ソフトウェアの作成・変更を担当される方
- ・すでにKnowledge Powerをお使いでスキルアップされたい方
- ・PKP: Knowledge Power基礎コースを受講された方、または同等の知識をお持ちの方

### 内 容

|      | 午 前                                                                                                                                                                                                                                                                           | 午 後                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●概要説明                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－高度監視機能</li> <li>－レシピ機能</li> </ul> </li> <li>●エンジニアリング演習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－高度監視アイコン1</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●エンジニアリング演習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－高度監視アイコン2</li> </ul> </li> <li>●エンジニアリング演習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－課題1</li> <li>－動作確認</li> </ul> </li> </ul> |
| 第2日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●運転支援機能作成の考え方                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－機能作成の考え方</li> <li>－作業の進め方</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●エンジニアリング演習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－課題2</li> <li>－動作確認</li> </ul> </li> <li>●復習、質疑応答</li> </ul>                                                                                              |

### 受講料

70,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用



# 次世代リレーショナル製造情報管理システム [定期] ePREXION基礎コース

●コースコード PEH

■期 間 2日間

■定 員 3名



## 概 要

ePREXIONシステムの概要、ヒストリ機能（コンフィギュレーションや管理）とExcelやトレンドなどのヒストリクライアント操作について説明と実習を行います。  
実習では、データ収集をOPCサーバより行います。  
このコースでは、ePREXION R311を使用します。

## 対象者

- ・ePREXIONサーバを管理し、コンフィギュレーションする方
- ・ePREXIONシステムの機能を理解したい方
- ・ePREXIONを用いたデータ収集などについて、DCSやサブシステムの基礎知識をお持ちの方

## 内 容

|      | 午 前                                                                             | 午 後                                                                                             |
|------|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <b>●ヒストリクライアントの操作</b><br>ーExcel（日報など）<br>ーヒストリトレンド<br>ーヒストリデータクライアントの使い方        | <b>●ePREXIONシステムの概要</b><br><b>●ヒストリのコンフィギュレーション</b><br>ーヒストリマネージャの使い方<br>ーデバイスI/Oの作成<br>ーアイテム作成 |
| 第2日目 | <b>●ヒストリのコンフィギュレーション(続き)</b><br>ー計算アイテムの作成<br>（機能紹介レベルまで）<br>ートリガの作成<br>ー手入力の作成 | <b>●ヒストリサーバの管理</b><br>ーユーザ管理<br>ーヒストリデータ管理<br>ー状態監視<br><b>●復習、質疑応答</b>                          |

## 受講料

70,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

# 次世代リレーショナル製造情報管理システム [定期] ePREXIONイベントヒストリコース

●コースコード PEE

■期 間 1日間

■定 員 3名



## 概 要

ePREXIONシステムのイベントヒストリ機能概要、ヒストリサーバ機能（コンフィギュレーションや管理）とロット実績管理機能、イベントヒストリクライアント操作について説明と実習を行います。

実習では、データ収集をHarmonas-DEOシステムより行います。

このコースでは、ePREXION R311を使用します。

## 対象者

- ・ePREXIONイベントヒストリサーバを管理し、コンフィギュレーションする方
- ・ePREXIONイベントヒストリ機能を理解したい方
- ・PEH: ePREXION基礎コースを受講された方、または同等の知識をお持ちの方

## 内 容

|      | 午 前                                                                                                                                                               | 午 後                                                                                                                                                                                                    |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ePREXIONイベントヒストリ概要</li> <li>●ユーザ定義イベント機能とロット実績管理機能のコンフィギュレーション</li> <li>ーイベントヒストリマネージャの使い方</li> <li>ーユーザ定義イベント</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>管理機能のコンフィギュレーション(続き)</li> <li>ーロットの定義</li> <li>ーロット報作成など</li> <li>●イベントヒストリクライアントの操作</li> <li>ーイベントヒストリクライアント</li> <li>ーイベントヒストリビューアー</li> <li>●質疑応答</li> </ul> |

## 受講料

35,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

## MEMO

---

## MEMO

---

# Advanced-PS / TDCS3000 システム基礎コース

[定期]

●コースコード PLO

■期 間 3日間

■定 員 3名



## 概 要

Advanced-PS/TDCS3000のシステム構成、基本機能ならびにユニバーサルステーション(IOUS/US)によるプロセスの監視と制御について説明と実習を行います。

## 対象者

・運転操作、運転管理、システム企画を担当される方

## 内 容

|      | 午 前                                                                                         | 午 後                                                                        |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <b>●システム概要／構成機器</b><br>－HMI<br>－通信系<br>－インターフェース<br>－コントローラ                                 | <b>●システムスタートアップ</b><br>－LCNノード<br>－PM-EX<br><b>●運転・操作・監視画面</b><br>－ディテール画面 |
| 第2日目 | <b>●運転・操作・監視画面</b><br>－ディテール画面<br>－グループ画面<br>－スキマティック画面                                     | <b>●運転・操作・監視画面</b><br>－トレンド画面<br>－アラーム画面<br>－メッセージ画面<br>－シーケンス画面           |
| 第3日目 | <b>●運転補助画面</b><br>－システムメニュー画面<br>グループ編集<br>ポイントサマリ<br>イベント・ヒストリ<br>PVリトリバル<br>レポート／ログ／ジャーナル | <b>●保全用画面</b><br>－システム・ステータス画面<br>－コントローラ・ステータス画面<br><b>●システム・シャットダウン</b>  |

## 受講料

105,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

# Advanced-PS エンジニアリングコース (PM-EX, ディスプレイビルダ)

[定期]

●コースコード PAX

■期 間 5日間

■定 員 3名



## 概 要

オープンユニバーサルステーション(IOUS)のエンジニアリング環境によるシステムコンフィギュレーション内容と各ビルダの使い方の説明と実習を行います。コントローラはPM-EX、グラフィック画面はディスプレイビルダを使用します。

## 対象者

- ・Advanced-PSシステムのエンジニアリングを担当される方
- ・PLO:システム基礎コースを受講された方、または同等の知識をお持ちの方

## 内 容

|      | 午 前                                                                                                                                                          | 午 後                                                                                                                                                                               |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●システム概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>－IOUS/HM/E-IM/PM-EX/ES</li> </ul> </li> <li>●APSエンジニアリングの概要</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ポイントの作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>－RTC概要・操作(パラメータ設定)</li> <li>指示計/圧カスイッチ</li> <li>トータライザー</li> </ul> </li> </ul>             |
| 第2日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ポイントの作成(パラメータ設定) <ul style="list-style-type: none"> <li>－ポンプ制御</li> <li>－調節制御</li> </ul> </li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ヒストリ・グループの作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>－概要</li> <li>－構造</li> </ul> </li> </ul>                                               |
| 第3日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●IOUSディスプレイの作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>－静止部</li> <li>－アップデート部</li> <li>値の表示、液面</li> </ul> </li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●IOUSディスプレイの作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>－アップデート部</li> <li>状態変化による色替え</li> <li>画面展開</li> <li>OLEコントロール</li> </ul> </li> </ul> |
| 第4日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●IOUSディスプレイの作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>－埋め込みディスプレイの作成</li> <li>調節計/ポンプ/タンク</li> </ul> </li> </ul>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>●CLプログラムの作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>－構造</li> <li>－ステートメント</li> <li>－PADET/エディタ</li> </ul> </li> </ul>                       |
| 第5日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●CLプログラムの作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ノーマル/異常処理</li> <li>－コンパイル/ロード</li> </ul> </li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ユーザボタンの定義</li> <li>●エリアデータベースの作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>－グループ</li> </ul> </li> </ul>                                      |

## 受講料

175,000円/人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

# Advanced-PS / TDCS3000 システム保守コース

[定期]

●コースコード PLM

■期 間 3日間

■定 員 3名



## 概 要

ユニバーサルステーション(IOUS/US)、LCNモジュールおよびプロセスマネージャ(PM-EX)について、システム概要、機能、ハードウェア構成、各ボードの機能、自己診断、保守、トラブルシューティング方法の説明と実習を行います。  
コントローラはPM-EXを使用します。

## 対象者

- ・計装保守を担当される方
- ・PLO:システム基礎コースを受講された方、または同等の知識をお持ちの方

## 内 容

|      | 午 前                                                                                                                                                                                                                                | 午 後                                                                                                                                                                                                                |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●システム概要／構成機器 <ul style="list-style-type: none"> <li>－HMI</li> <li>－通信系</li> <li>－インターフェース</li> <li>－コントローラ</li> </ul> </li> <li>●システムスタートアップ</li> </ul>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●LCNモジュール <ul style="list-style-type: none"> <li>－ハードウェア構成と機能</li> </ul> </li> <li>●トラブル時の一般確認事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ジャーナル／ダンプ収集</li> </ul> </li> </ul> |
| 第2日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●LCNモジュール <ul style="list-style-type: none"> <li>－トラブルシューティング</li> </ul> </li> <li>●PM-EX <ul style="list-style-type: none"> <li>－ハードウェア構成と機能</li> <li>－システム接続／入出力端子</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●PM-EX <ul style="list-style-type: none"> <li>－トラブル時の一般確認事項</li> <li>－トラブルシューティング<br/>CCM/IOM/通信</li> </ul> </li> </ul>                                                     |
| 第3日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●PM-EX <ul style="list-style-type: none"> <li>－トラブルシューティング<br/>CCM/IOM/通信<br/>ログの収集</li> </ul> </li> </ul>                                                                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●PM-EX <ul style="list-style-type: none"> <li>－トラブルシューティング<br/>－X-BUS／バッテリー</li> </ul> </li> <li>●システム・シャットダウン</li> </ul>                                                   |

## 受講料

105,000円／人(消費税抜き)

★入門、★★基礎、★★★応用

## MEMO

---



# 定期コースのお申し込み方法

## ■お申し込み手続き

- 1) 営業担当に、ご希望のコースをお申し込みください。
- 2) 巻末に添付の『トレーニング受講申込書』に必要事項を記入し、営業担当にお渡しください。
- 3) 『トレーニング受講申込書』には、1人で複数コースまたは1コースに複数人の記入ができません。
- 4) お申込みによってコース定員を超える場合は、営業担当と対応を協議させていただきます。
- 5) お申込者または受講者のご指定の方へ、受講票を 営業担当よりメールまたはFAXでお送りします。
- 6) トレーニング受講の際、受講票をお持ちください。
- 7) お申し込みは原則として1か月前までにお願いします。

# 個別相談コースのお申し込み方法

## ■個別相談時コースについて

- 1) 日時があらかじめ決まった定期コースと異なり、個別相談コースは開催日を決めていません。  
教室の空き状況の確認や講師の調整を行い、お客さまとご相談のうえ、開催日を決定します。
- 2) 詳しくは営業担当にお問い合わせください。
- 3) お申し込みは定期コースと同様な方法をお願いします。

# お願い・お断り

- 
- ・トレーニング資料は事前にお渡しできません。
  - ・コース内容および予定は変更することがあります。
  - ・各コースの申込み前に、「トレーニングのキャンセルと日程変更について」をご覧ください。
-

# トレーニングのキャンセルと日程変更について

## ■トレーニングキャンセルについて

キャンセルはコース開催5営業日前までに営業担当へご連絡ください。  
それ以降は、受講料と同額のキャンセル料を請求させていただきます場合があります。  
なお、特別な事情がある場合は営業担当へご相談ください。

## ■トレーニング当日の欠席について

受講料と同額のキャンセル料をご請求させていただきます。

## ■トレーニング日程変更について

コース開催の5営業日前までに営業担当へご連絡ください。

# コース開催の中止について

最少開催人数に満たない場合は、事前にご連絡のうえコース開催を中止させていただく場合がございます。

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、コース開催を中止にする場合がございます。

# 受講時のご注意とお願い

- 
- ・ 受講票、筆記用具をお持ちください。
  - ・ 服装は平素な服装で構いませんが、短パンやサンダルなどをご遠慮願います。
  - ・ トレーニング初日は9時5分からトレーニング教室で受け付けを開始いたします。
  - ・ 講義は9時30分から16時30分までです、講義最終日は15時頃の終了予定です。
  - ・ 講義内容の録音・録画は固くご遠慮願います。
-

## キャリア形成促進助成金について

この制度は、事業主が雇用保険の被保険者である従業員に対して雇用保険法に基づきあらかじめ認定を受けた職業訓練を実施した場合、事業主が負担した訓練経費や受講期間中に支払った賃金の一部が助成されるものです。

事業主が、職業能力開発計画を作成し、受給資格認定を受けていれば、当社のトレーニングコース受講は、「訓練等支援給付金」の受給対象となります。

キャリア形成促進助成金の詳細については、厚生労働省のホームページ、あるいはお客さまの事業所の所在地を管轄する労働局にお問い合わせください。

## 個人情報の保護について

当社は、個人情報(氏名、住所、電話番号など個人を特定するに足る情報)を尊重し、適切な保護と管理を行うことが必要であると認識しています。この認識に基づき、次のような方針に沿って、個人情報の保護に努めます。

- ・ 当社は、個人情報の取得にあたっては、適切な手段で行います。
- ・ 当社は、お客さまからご提供いただく個人情報については、お客さまにお知らせした利用目的の範囲内で利用します。
- ・ 当社は、個人情報を次のいずれかに該当する場合を除き、第三者に提供、開示しません。
  - ① 本人の同意が得られた場合
  - ② 法令に基づく場合または法令により認められている場合
  - ③ 個人識別ができない状態で開示、提供する場合
- ・ 当社は、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理します。また、当社は、個人情報を第三者との間で共同利用する場合や、個人情報の取扱を第三者に委託する場合は、当該第三者に対して個人情報を安全に管理させます。
- ・ お客さまが、お客さまの個人情報の確認、訂正等を希望される場合には、お客さまに対する当社窓口(窓口がおわかりにならない場合は広報グループ)までご連絡いただければ、合理的な範囲ですみやかに対応させていただきます。
- ・ 当社は、個人情報に関して適用される法令などを遵守します。また、当社は、個人情報保護に関する社内体制を整備し、必要に応じて見直し、改善します。

# アドバンスオートメーションカンパニー トレーニングセンターへのアクセス

## ■アドバンスオートメーションカンパニー トレーニングセンター

住 所: 〒251-8522 藤沢市川名1-12-2

(藤沢テクノセンター 30建物5F)

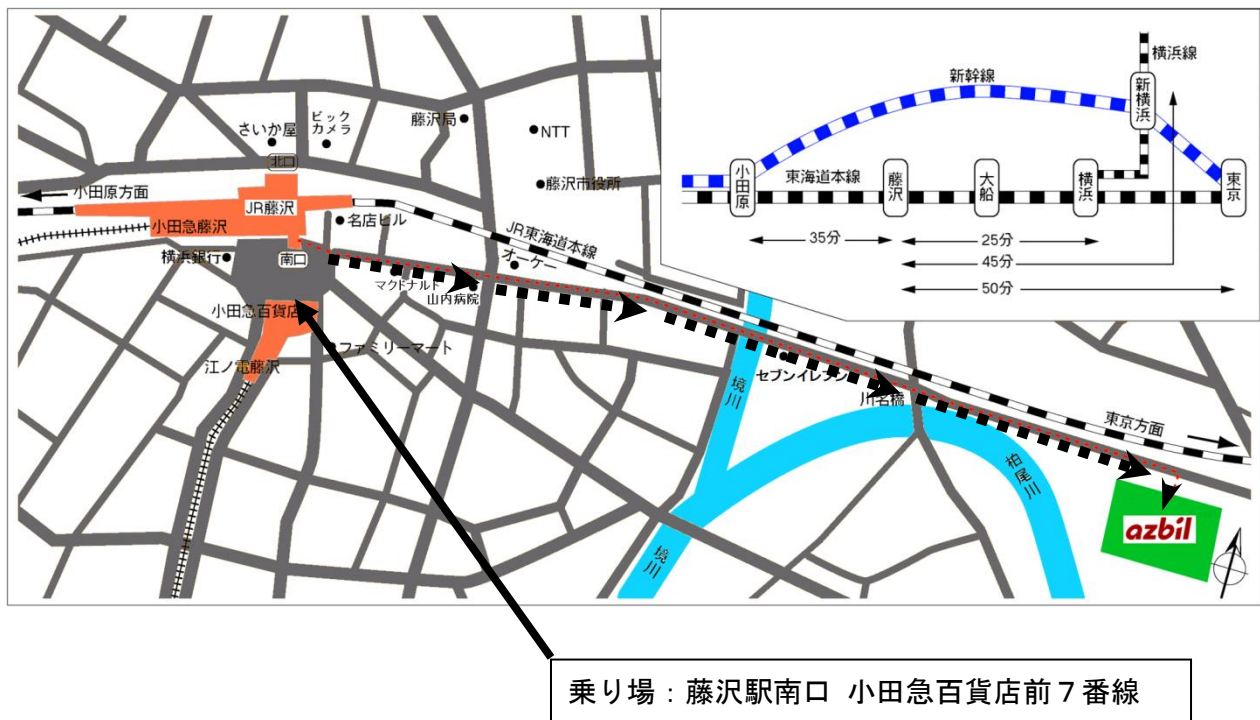
駐車場設備はございません。公共交通機関をご利用ください。

交通機関

藤沢駅(JR・小田急・江ノ電)下車 徒歩約12分

JR藤沢駅までは

- JR横浜駅からJR東海道本線 25分
- JR小田原駅からJR東海道本線 35分



通勤専用送迎バス時刻表 お客さまにもご利用いただけます。料金は不要です。

☆ 藤沢駅→「アズビル」藤沢テクノセンター行(乗り場:藤沢駅南口 小田急百貨店前7番線)

|     |                 |
|-----|-----------------|
| 8時台 | 30 35 40 45 50分 |
| 9時台 | 00              |

※バスの発車時刻は、変更される場合があります。受講票に記載の時刻を確認してください。

## ■宿泊先について

お客さまご自身でご手配願います。

宿泊先の斡旋は行っておりません。

年 月 日

ご記入いただきました内容は、弊社[個人情報保護方針]に沿って、記録・管理いたします。  
受講申込書でご提供いただきましたお客様の個人情報(おお客様への受講票の送付、受講者名簿、必要時のご連絡)に使用します。この範囲を超えてお客様の個人情報を使用することはありません。ご承諾いただける場合、当トレーニング申込書の提出をお願いいたします。  
弊社[個人情報保護方針]についてはこちらをご覧ください。



---

資 料 番 号 CA1-TNG266-1~2Q-00  
資 料 名 称 トレーニングコース案内(システム製品)  
2023年 4月 ~ 2023年 9月

---

発 行 年 月 2023年 1月 初版  
改 訂 年 月  
制 作／発 行 アズビル株式会社 アドバンスオートメーションカンパニー  
トレーニングセンター

---

アズビル株式会社